

<オンライン受講について>

- ① 研修開催日の約10日前から使用テキストを順次送付します。
- ② 研修開催期間になりましたら、WEBカメラを準備し、マイページにログインしてください。
- ③ 視聴ボタンをクリックし、研修動画を順に視聴します。
視聴を完了すると、次の動画へ進めます。
*視聴は1度限りです。中断・ログアウトした場合は、視聴を停止した箇所から再開します。
- ④ すべての動画視聴を完了すると、受験が可能となります。
- ⑤ 試験ボタンをクリックし、試験を開始します。

<認証エラーが出た場合>

- カメラの角度や視聴場所を変え、カメラに他の人が映り込まないようにしてください。
- テキストを見るために下を向いている最中にエラーが出ることがあります。
その際は下から映すようにカメラを調整してください。
- メールソフト等のブラウザを閉じてください。
- Microsoft Edge や Chrome をお使いください。
- パソコンを再起動し、もう一度ログインしてください。
(再起動時、更新案内が出てても更新しないでください)



<画面がローディング状態から進まない場合>

- メールソフトやブラウザを全て閉じる。(らくらく講習管理のみ開いている状態)
- キャッシュクリアをしてください。
- 使用中のブラウザをGoogle chromeまたはMicrosoft Edgeに変更後、再起動してください。
(chrome→Edge、Edge→chrome)
- 有線環境で視聴してください。

**Wi-Fi無線環境の場合は、同じ室内や付近の通信の影響を受ける場合があります。
時間を置くか、有線環境で視聴してください。**

<オンライン試験について>

- ① すべての講義を視聴後、受験可能となります。
- ② 制限時間は80分です。
- ③ 試験はテキストの参照が可能です。
- ④ 受験は一度限りです。

試験開始から80分以内でしたら、中断・再開できます。**80分経過した場合、再ログインしても受験はできません。**時間に余裕を持って受験してください。

※試験途中にログアウトし、制限時間（80分）を経過した場合、ログアウトした理由に関わらず、再受験はできませんのでご注意ください。

<その他>

（一財）建築保全センターのホームページ「講習会・研修、講演会」内の「よくある質問」をご覧ください。

<https://bmmc.or.jp/kenshutoannai/#yokuaru>



（一財）建築保全センター ホームページ「講習会・研修、講演会」内で、WEBカメラ・音声の動作チェックができます。受講前にご確認ください。

<https://bmmc.or.jp/category/koshu-kenshu-koen/>

<結果通知から技術者登録までのスケジュール>

	オンライン (11/16~12/1)	オンライン (2/8~2/23)
結果通知・登録手続 案内メール送付	12/4 (金)	2/26 (金)
登録手続 締切	12/18 (金)	3/12 (金)
登録証書 発送	手続締切り後、 順次発送	手続締切り後、 順次発送

※ cloudcourse@siscohd.jp・kensyu@bmmc.or.jpからのメールを受け取れるよう、設定してください。

※ オンライン試験の場合は、受験直後にマイページに合否が掲載されますが、後日改めて通知メールを送付します。

※ 締切後は、登録手続きをお受けいたしかねます。あらかじめご承知おきください。

<オンライン研修注意事項> 必ずお読みください。

- 受講中は在席確認のため、WEBカメラで受講者様を撮影しております。
- 受講中はブラウザを最大化し、ブラウザ画面を閉じることなく、常時パソコンの前に正しい受講スタイルでご視聴ください。
- 受講中はご視聴のパソコンでのメールや他のソフトウェアは利用できません。また、他サイトの閲覧もできません。
- 受講中に受講に関係のない行為、別の作業を行っている場合、自身を撮影した映像等をWEBカメラに提示し、在席しているようにする行為、複数人で視聴する等の不正が認められた場合は、受講権利が「失効」し、受講「修了」とみなしません。この場合、試験を行う講習においては、合格点に達していても「合格」とはなりません。悪質な場合は、今後のお申込みをお断りする場合がございます。
- WEBカメラで在席確認ができない場合、講習映像が「停止」いたしますのでご注意ください。
※この画像は、当センターでしか見ることができません。また、在席確認以外の用途には使用しません。
※停止している間は受講時間とみなされません。
- 視聴は一度限りです。視聴を中断した箇所から再開されます。
- 地震、火災、その他災害等により通信機器や回線等の障害等が発生した場合、中止・中断する場合があります。また、受講者様側で生じた障害等につきましては、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 講習の維持・保全のため、またはシステム障害発生時の復旧のため、一時的に講習を中止する場合があります。その際は、（一財）建築保全センターのホームページにて告知をいたします。
- 受講期間内で修了されない場合、受講権利が「失効」いたします。
- 受講期間内の変更・キャンセル・返金はいたしかねますので、ご了承ください。

令和8年度

建築仕上げ リフォーム技術研修

こんな方に
受講をおすすめします

- ✓ 資格を取りたい
- ✓ 公共工事の入札要件に備えたい企業・担当者
- ✓ 改修技術を体系的に学びたい
- ✓ 知識をアップデートしたい
- ✓ 最新動向を知りたい
- ✓ 大規模改修の診断・計画・施工に従事されている方

「建築仕上げ改修施工管理技術者」

資格取得研修

改修施工技術全般を“体系的に学べる”研修

- ▶ 公共建築改修工事標準仕様書（令和7年版）に完全準拠した、体系的リフォーム技術研修。
- ▶ 防水・外壁・塗装・建具・内装・RC補修・耐震・石綿・環境配慮改修まで、改修工事に必要な全領域をひとつの研修で学べるカリキュラム。
- ▶ 診断 → 計画 → 施工管理までをワンストップで体系的に学べる総合研修プログラム。

	福岡	大阪	東京	オンライン
開催日	7/29 (水) ┆ 7/31 (金)	8/25 (火) ┆ 8/27 (木)	9/30 (水) ┆ 10/2 (金)	11/16 (月) ┆ 12/1 (火)
				2/8 (月) ┆ 2/23 (火)
コース	3日間/2日間	3日間/2日間	3日間/2日間	A/B

※オンラインは、いずれの期間も同じ内容の講義を配信します。期間中、お好きな時間にアクセスし受講できます。

受講料（使用テキスト①を含む）

3日間・Aコース（7講義） 59,400円（税込・テキスト①を含む）

2日間・Bコース（5講義） 40,150円（税込・テキスト①を含む）

使用テキスト ②③④は、電子ブック版あり

①令和8年度建築仕上げリフォーム研修テキスト（受講者全員に配布します。）

②公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和7年版

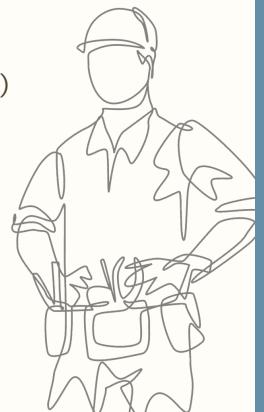
¥6,400（税込・受講者特別価格）

③建築改修工事監理指針 令和7年版（上巻）

¥9,300（税込・受講者特別価格）

④建築改修工事監理指針 令和7年版（下巻）

¥8,800（税込・受講者特別価格）



対象コース	プログラム	講義時間 h:m
3日間・A	① 建築概論（概要、構造、一般構造）	2:15
3日間・A	② 建築概論（建築施工、施工管理、法規、建設副産物とリサイクル）	3:00
全コース	③ 改修の基礎知識、改修の最新動向	2:15
全コース	④ 防水改修技術【3章】、建具改修技術【5章】	2:15
全コース	⑤ 鉄筋コンクリート躯体改修技術、耐震改修技術【8章】	2:15
全コース	⑥ 塗装改修技術【7章】、内装改修技術【6章】 石綿含有建材の調査及び除去技術【1・9章】	3:00
全コース	⑦ 外壁改修技術【4章】、環境配慮改修技術【9章】 改修施工管理【1・2章】	3:00
全コース	⑧ 修了試験（全コース共通問題）	1:20

- ※ 2日間・Bコースはプログラム①②が免除されます。
- ※ 対面研修の2日間コースの場合は、日程2日目からの参加となります。受付時間、留意事項は申込みシステムの「参考資料」をご覧ください。
- ※ 2日間・Bコースは一級建築士、1級建築施工管理技士の有資格者が対象です。
- ※ 視聴は1度限りですが、中断・ログアウトすることができます。中断した箇所から再開できます。（オンラインの場合）
- ※ 動画は再生速度の変更および戻すことはできません。（オンラインの場合）
- ※ 試験はテキストの参照が可能です。
- ※ 【○章】は「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和7年版」において主に対応する章番号です。

改修工事の受注が増えてきており、今後の**受注拡張**のため資格取得を考えました。


公共工事の**入札要件**に「建築仕上げ改修施工管理技術者」の配置を求められているため、資格を取得しました。

スライド形式のテキストがすごく見やすく一目でわかる。テキスト内容は、**監理指針のすばらしい解説書**になっている。

経験値で仕事をしてきたが、根拠が分かった分野が多く**面白かった**です。

法改正等による**最新技術**の施工・資材等を知ることができた。

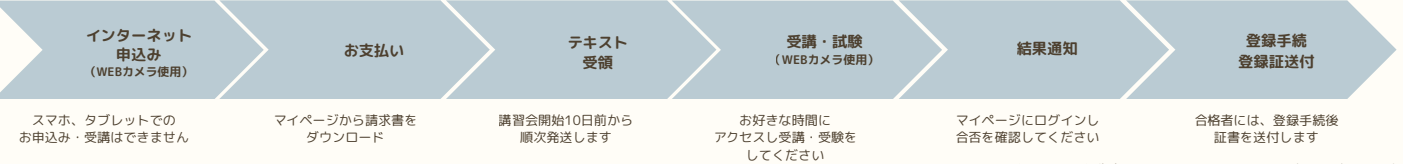
受講・資格取得したみなさんの声



ー 対面研修のお申込みから受講までのながれ ー



ー オンライン研修のお申込みから技術者登録までのながれ ー



*お支払い・請求書についてはホームページをご確認ください。

- | | | | |
|----------------|-----------------|--------------------|----------------------|
| 【後援】 国土交通省 | | | |
| 【協賛】 (一社)板硝子協会 | 全国自動車協会 | (一社)日本建設あと施工アンカー協会 | (一社)日本シヤッター・ドア協会 |
| 【予定】 (一社)仮設工業会 | (一社)全国タイル業協会 | (一社)日本建築学会 | 日本樹脂施工協同組合 |
| (一財)建設業振興基金 | (一社)全国中小建設業協会 | (一社)日本建築構造技術者協会 | (一社)日本タイル煉瓦工業会 |
| 建設業労働災害防止協会 | 全国ビルリフォーム工業協同組合 | 日本建築仕上材工業会 | (一社)日本塗装工業会 |
| (一社)建築開口部協会 | (一社)全国防水工業協会 | (公社)日本建築士会連合会 | 日本塗布床工業会 |
| (一社)建築設備技術者協会 | 低圧樹脂注入工法協議会 | (一社)日本建築士事務所協会連合会 | (公社)日本ファシリティマネジメント協会 |
| 合成高分子ルーフィング工業会 | (一社)日本インテリア協会 | 日本鋼製下地材工業会 | (一社)日本フローリング工業会 |
| (一社)J A T I 協会 | 日本ウレタン建材工業会 | (一社)日本左官業組合連合会 | (一社)日本壁装協会 |
| せんい強化セメント板協会 | 日本外壁仕上業協同組合連合会 | (一社)日本サッシ協会 | (一社)日本防水材料協会 |
| (一社)全国建設業協会 | (一社)日本建設業連合会 | 日本シーリング材工業会 | (公社)ロングライフビル推進協会 |